

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39	災害時の備蓄品として食料品、医薬品等が不足している。	備蓄品の購入計画を立て、リストを精査し、食料品に関しては、利用者の様々な食形態に対応できるようにする。	現在の備蓄物資の再確認をし、種類、数量が適正か見極め、対応する。購入計画に沿った物品を確保する。	12ヶ月
2	40	ホーム内に掲げている「介護11か条」について利用者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないよう、丁寧な対応が出来ているか疑問である。	できる限り利用者の声を聴く。たとえ同じ話の繰り返しであっても拒否しないで聴くことを心がける。	通常業務が進行中であっても手を止めてそばへいき、とにかく聴く。また、寡黙な人には積極的に関わりを持ち、様々な経験談を引き出すよう努力する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。